日南市内企業景況調査報告書

２０２１年４月～６月

１．実施概要

（１）回答企業数

回答企業数　　３０社

業種別

製造業　　９社
建設業　　５社
卸売業　　３社
小売業　　８社
サービス業　５社
合計　３０社

（２）実施時期　２０２１年４月～６月期

（３）調査内容

調査対象の第１四半期について、前期比、前年同期比及び来期見通しについて、売上高（出荷額・受注額）、採算（経常利益ベース）、資金繰りの状況、仕入れ単価（資材、原材料、商品）、雇用（労働力）状況（含むパート）、設備投資計画、業況の項目ごとに景況感を調査した。

（４）調査対象

日南市内の製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業の５業種で合計３０社を調査対象とした。

（５）調査方法

日南市内の調査対象企業へ調査票を送付し、回答を FAX 等で返信していただき、調査結果を集計し分析する。

（６）その他

業種別の結果については日南商工会議所ホームページにて掲載。

２．調査結果（ＤＩ）

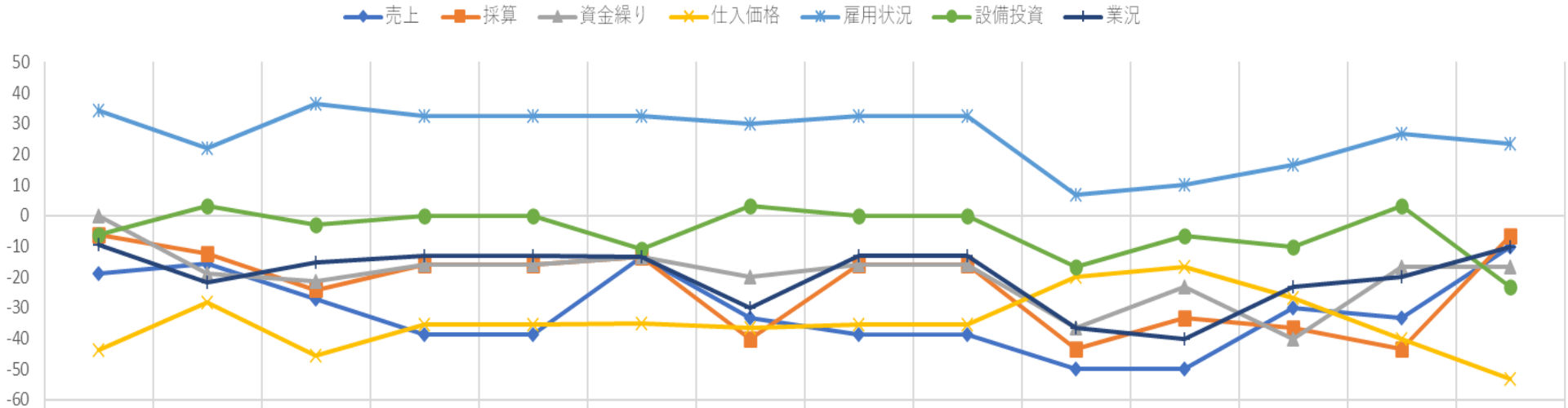
ＤＩとは（景況判断指数）とは

ＤＩは、売上・採算・資金繰り・仕入価格・雇用状況・設備投資・業況などの各項目についての判断状況を表します。

ゼロを基準として、プラス値は景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナス値は景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気、弱気などの景気感の相対的な広がりを意味します。

売　　上 DI	＝	（増加回答の割合）		－	（減少回答の割合）	
採　　算 DI	＝	（好転	〃	）	－	（悪化	〃	）
資金繰り DI	＝	（好転	〃	）	－	（悪化	〃	）
仕入価格 DI	＝	（下落	〃	）	－	（上昇	〃	）
雇用状況 DI	＝	（不足	〃	）	－	（過剰	〃	）
設備投資 DI	＝	（拡大	〃	）	－	（減少	〃	）
業　　況 DI	＝	（好転	〃	）	－	（悪化	〃	）

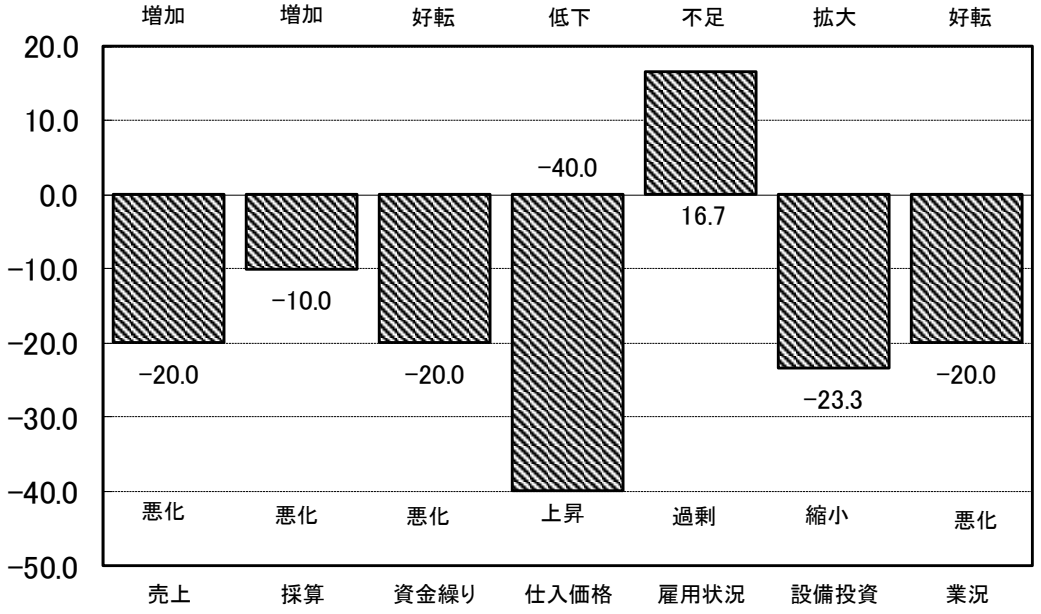
前年同期比（全企業DIの３か年の推移）



	18・1-3	18・4-6	18・7-9	18・10-12	19・1-3	19・4－6	19・7-9	19・10-12	20・1-3	20・4-6	20・7-9	20・10-12	21・1-3	21・4-6
売上	-18.8	-15.6	-27.3	-38.7	-38.7	-13.5	-33.3	-38.7	-38.7	-50	-50	-30	-33	-10
採算	-6.3	-12.5	-24.2	-16.1	-16.1	-13.5	-40	-16.1	-16.1	-43.3	-33.3	-36.7	-43.3	-6.7
資金繰り	0	-18.8	-21.2	-16.1	-16.1	-13.5	-20	-16.1	-16.1	-36.7	-23.3	-40	-16.7	-16.7
仕入価格	-43.8	-28.1	-45.5	-35.5	-35.5	-35.1	-36.7	-35.5	-35.5	-20	-16.7	-26.7	-40	-53.3
雇用状況	34.4	21.9	36.4	32.3	32.3	32.4	30	32.3	32.3	6.7	10	16.7	26.7	23.3
設備投資	-6.3	3.1	-3	0	0	-10.8	3.3	0	0	-16.7	-6.7	-10	3.3	-23.3
業況	-9.4	-21.9	-15.2	-12.9	-12.9	-13.5	-30	-12.9	-12.9	-36.7	-40	-23.3	-20	-10

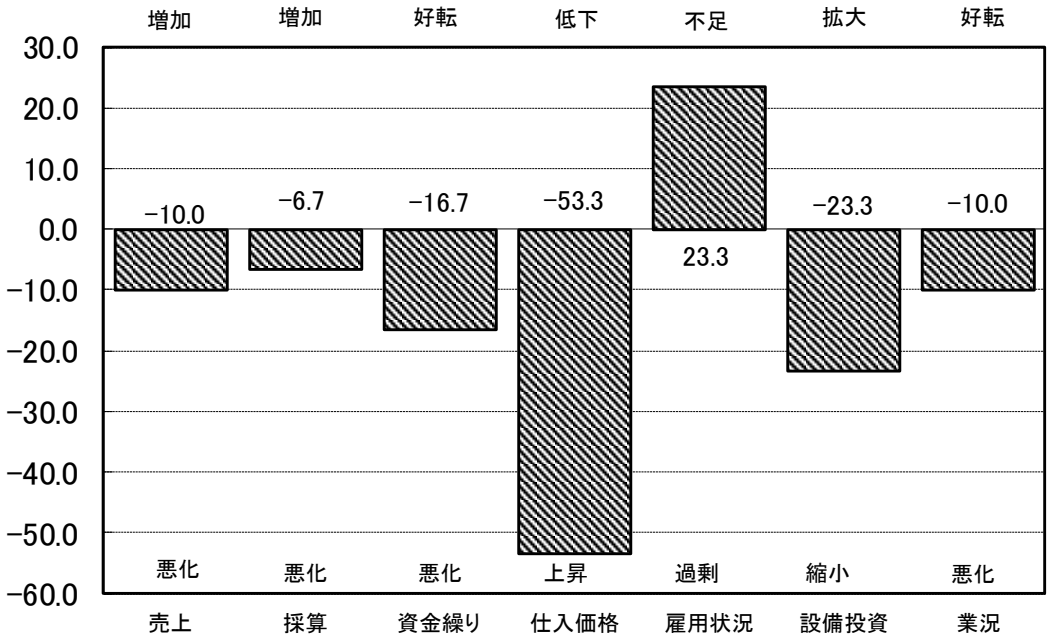
３．市内の景気動向（全業種）

前期比(令和3年1～3月比)



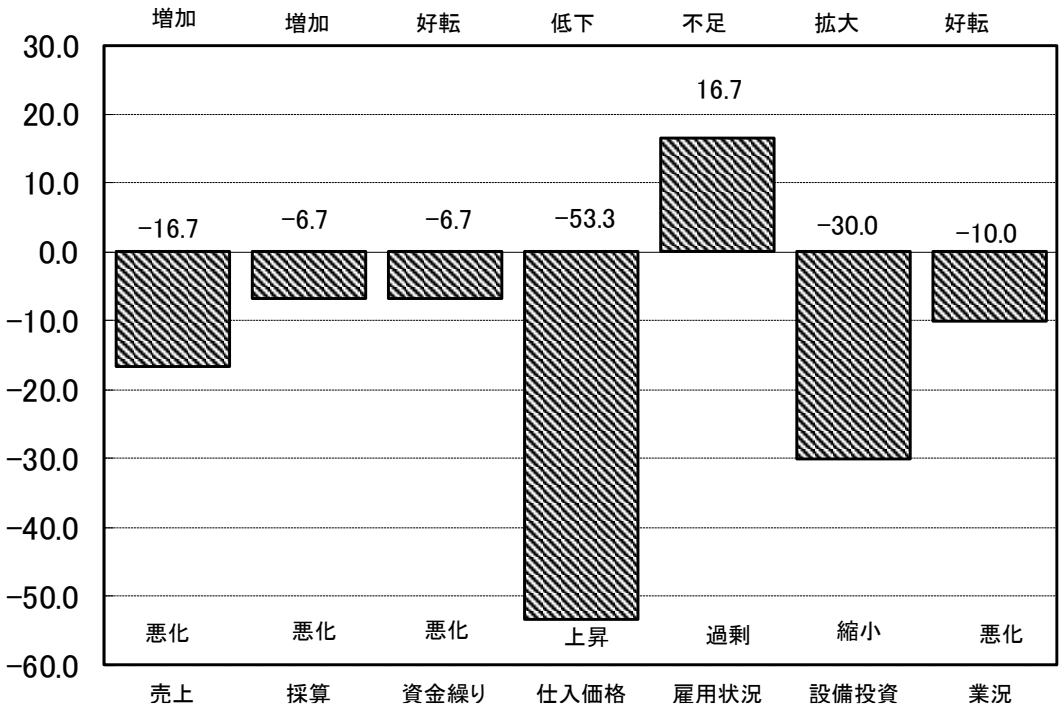
６つの項目においてマイナスの値を示した。特に仕入価格の上昇、さらに売上の減少で前期比と比べて業績が悪化したと回答している事業所が多かった。

前年同期比(令和2年4～6月比)



前年同期と比較すると、全項目でマイナスの値を示している。特に仕入価格の上昇や資金繰りが悪化し、人手不足と回答している企業が目立った。

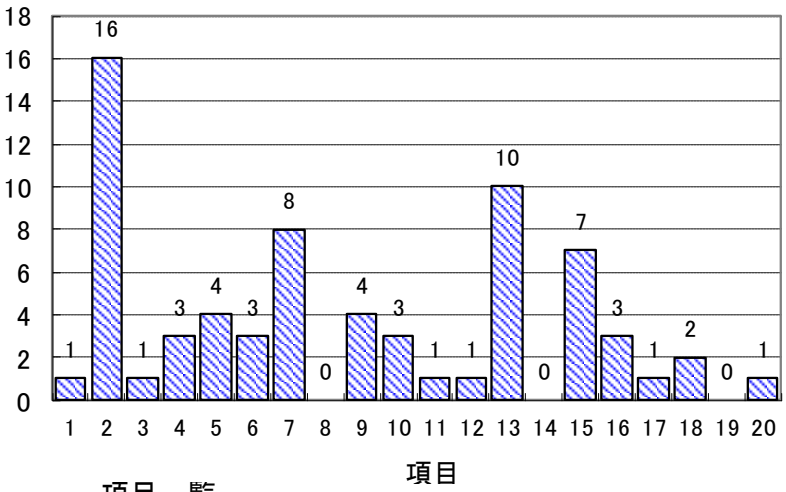
来期見通し(令和3年7～9月見通し)



来期の見通しでは全体的にマイナス値を示している。特に仕入価格が上昇すると見通しを立てている事業所が目立っている。

4．経営上の問題点（全業種）

全業種

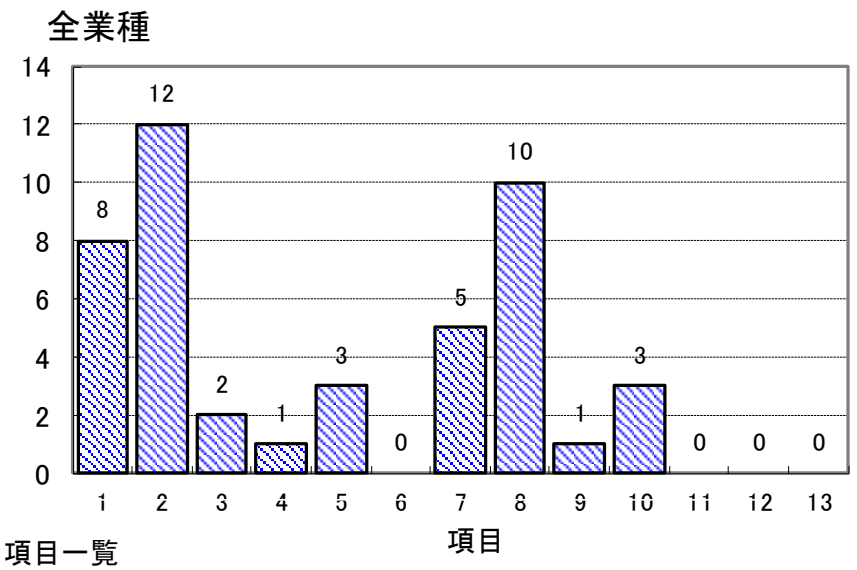


順位
1位 需要の停滞
2位 熟練技術者(従業者)の不足
3位 原材料(仕入単価)価格の上昇
4位 従業員の不足
5位 生産設備の不足・老朽化

項目一覧

1. 県外大手企業の進出による競争の激化
2. 需要の停滞
3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化
4. 新規参入業者の増加
5. 生産設備の不足
6. 製品ニーズの変化
7. 原材料（仕入単価）価格の上昇
8. 生産設備の過剰
9. 原材料・人件費以外の経費の増加
10. 人件費の増加
11. 製品（販売）単価の低下・上昇難
12. 原材料の不足
13. 熟練技術者（従業者）の不足
14. 金利負担の増加
15. 従業員の不足
16. 事業資金の借入難
17. 商品在庫の過剰
18. 取引条件の悪化
19. 円高による海外製品との競争激化
20. 代金回収の悪化

5．今後の対応策



順位
1位 雇用調整を行いたい
2位 新規市場を開拓したい
3位 新規採用を見合わせたい
4位 新製品の開発を行いたい
5位 その他の合理化を実施したい

項目一覧
1. 新規採用を見合わせたい
2. 雇用調整を行いたい（１を除く）
3. 人件費を削減したい
4. 生産調整を行いたい（操業短縮など）
5. その他の合理化を実施したい（製造工程の簡素化など）
6. 設備投資を縮小したい
7. 新製品の開発を行いたい
8. 新規市場を開拓したい
9. 業種転換を行いたい
10. 経営の多角化を行いたい
11. 下請け発注を減らしたい
12. 海外へ生産拠点を移したい
13. 海外から原料・部品を調達したい

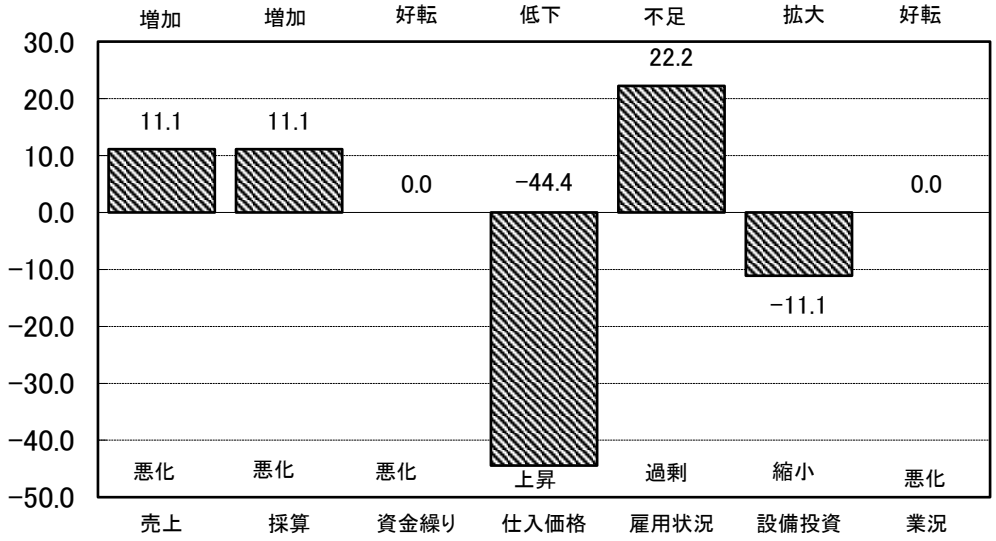
6．国・県への要望

業種名	事業内容	略名	国県への要望
製造業	コンクリート製品	日南	急激な資材高騰（燃料、鉄UP等）の対策
建設業	建設工事業	日南	木材の安定供給と価値対策
建設業	土木建設業	日南	コロナ感染を沈静化することが最重要課題なので、先ずはその対策をお願いしたい。ワクチン接種の早期達成
卸売業	建築資材卸	日南	とにかく早くコロナが終息してほしいです。
小売業	冠婚葬祭記念品、引出物販売	日南	危機感が全くない。自分達が給料等を半額もしくは0になったことなど考えていない。 関係ないかもしれませんがコロナワクチンの件にしてもやり方が全然ダメ！！この欄には書けないくらい他にもあります。
小売業	小売酒販店	日南	コロナ対策が最重要と考えます
小売業	不動産管理	日南	国・県に対しては経済の立直しに務めて頂きたい。特に消費の活性化に予算執行すべきである。
サービス業	不動産、まちづくり	日南	雇用補助　高齢者（ハードルが高い）や若年層
サービス業	建築設計	日南	県、市に対しては無し 国は、民間に対して補助事業多数有り助かっています。
サービス業	ホテル業	日南	1..設備投資への補助率を上げてほしい 2.宿泊業の従事者に早めのワクチン接種を希望します。

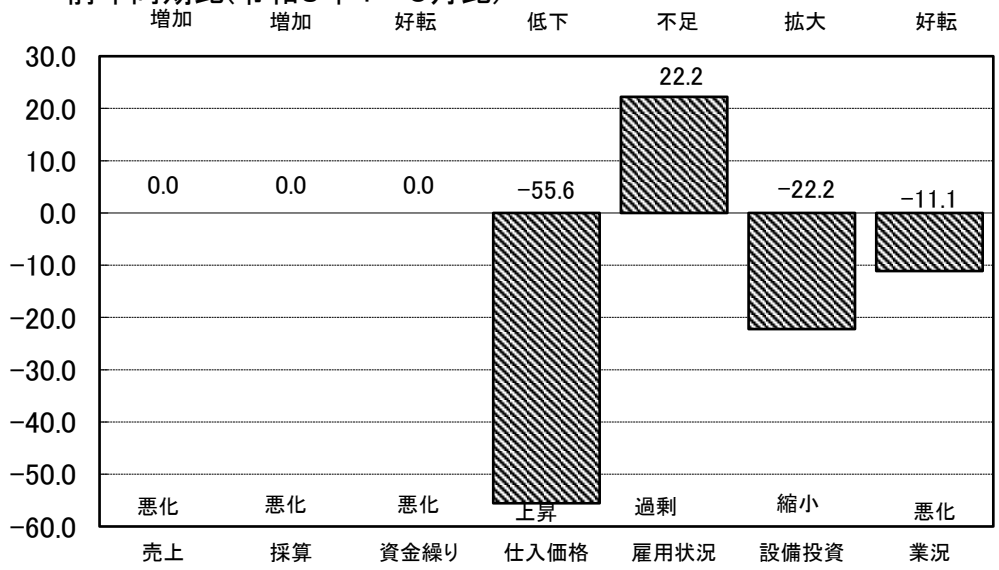
5. 業種別の景気動向

(1) 製造業

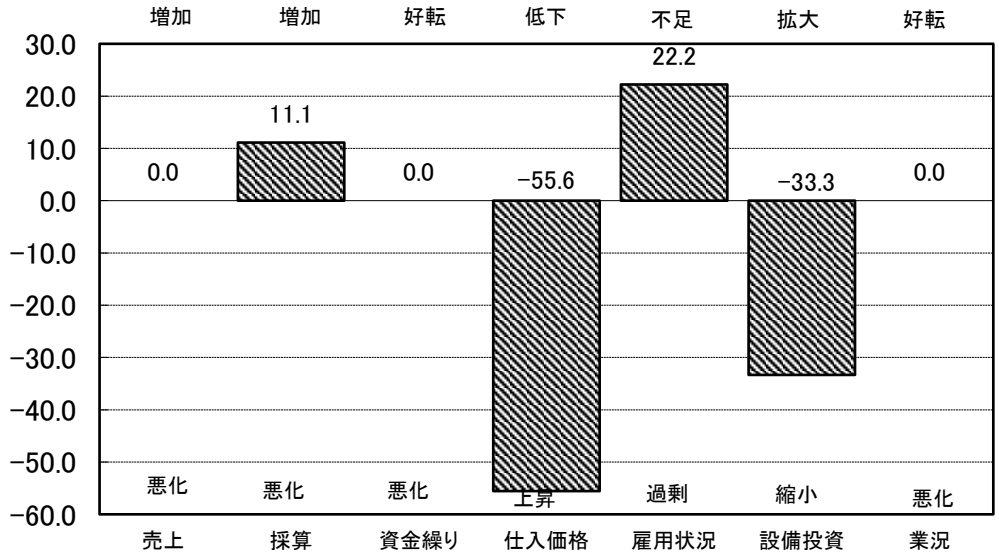
前期比(令和3年1～3月比)



前年同期比(令和3年4～6月比)

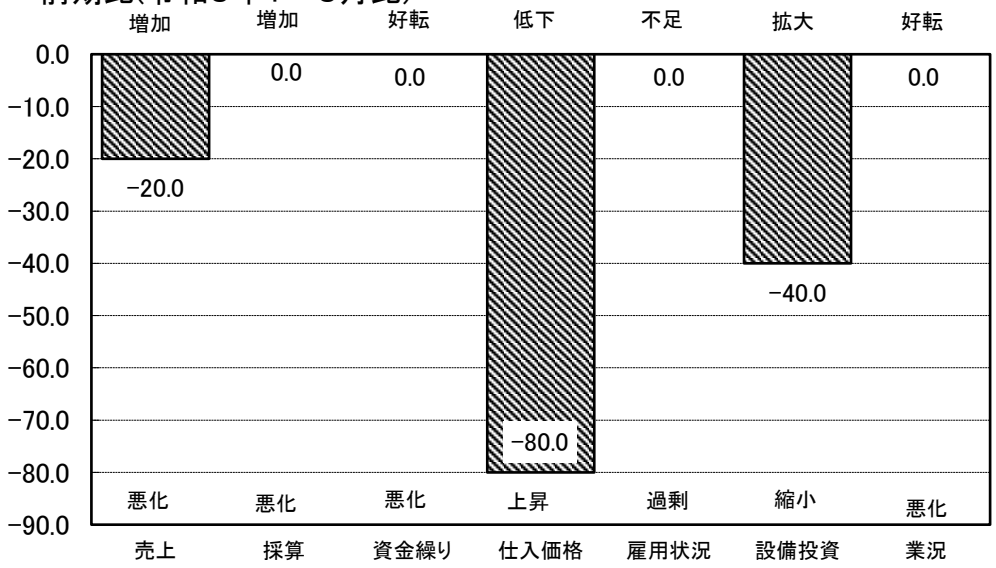


来期見通し(令和3年7～9月見通し)

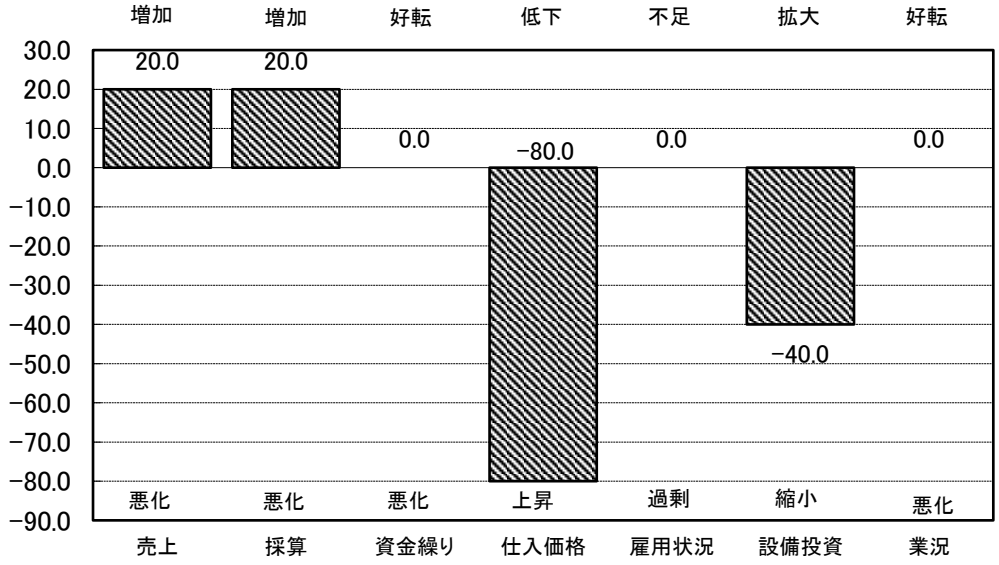


(2) 建設業

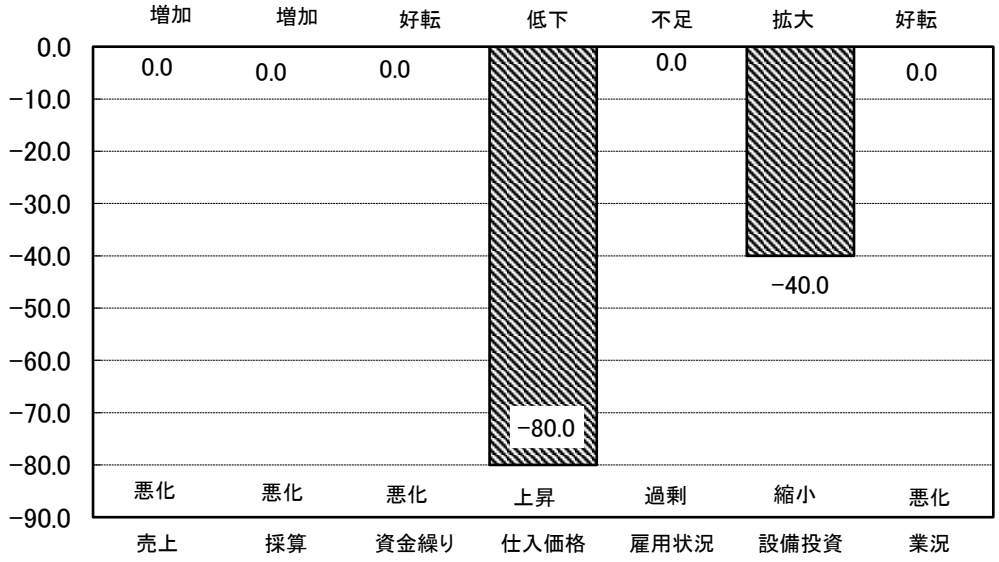
前期比(令和3年1～3月比)



前年同期比(令和2年4～6月比)

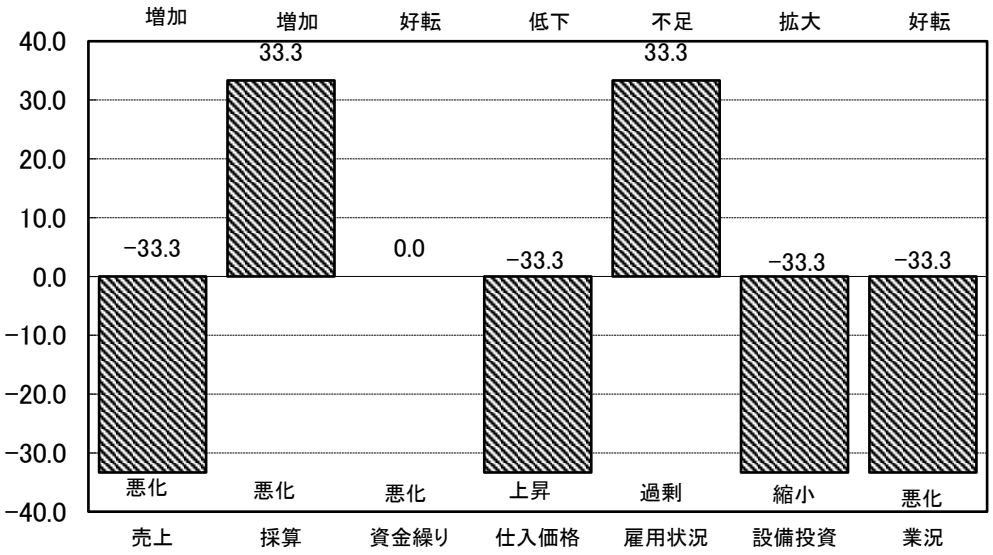


来期見通し(令和3年7～9月見通し)

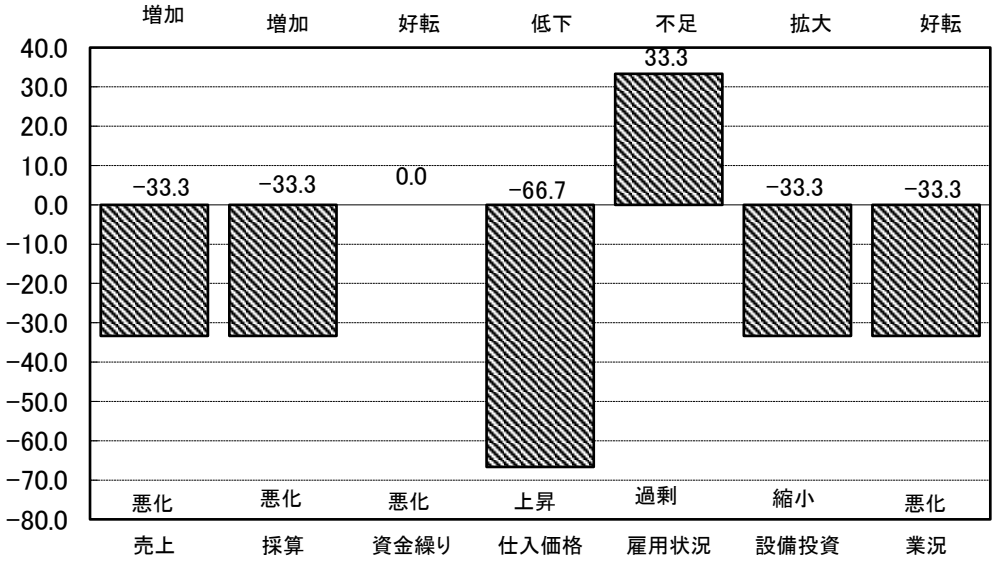


(3) 卸売業

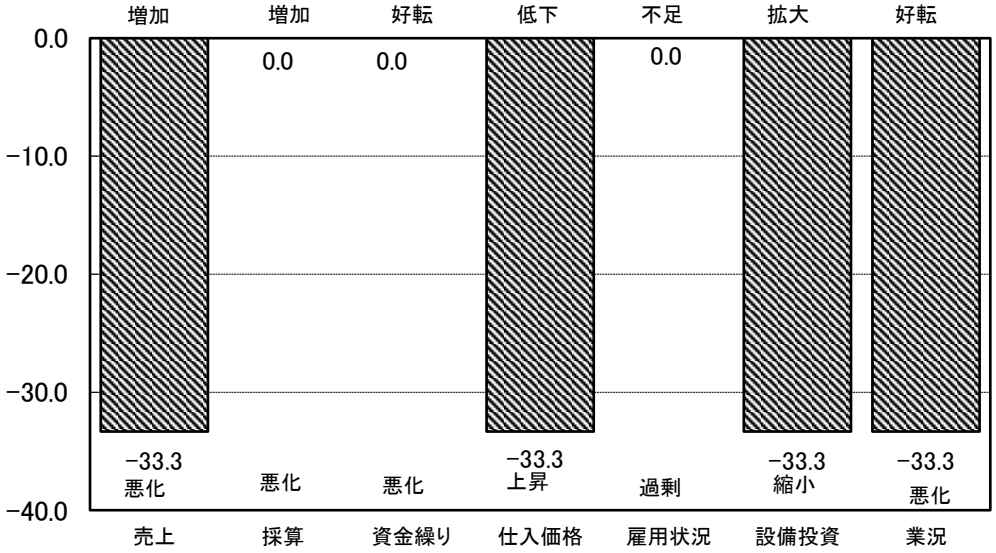
前期比(令和3年1～3月比)



前年同期比(令和2年4～6月比)

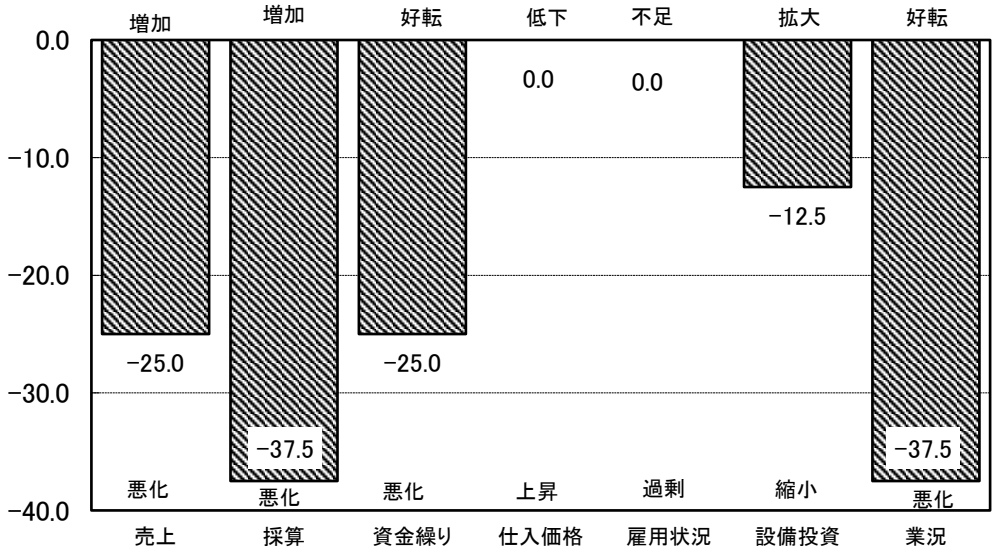


来期見通し(令和3年7～9月見通し)

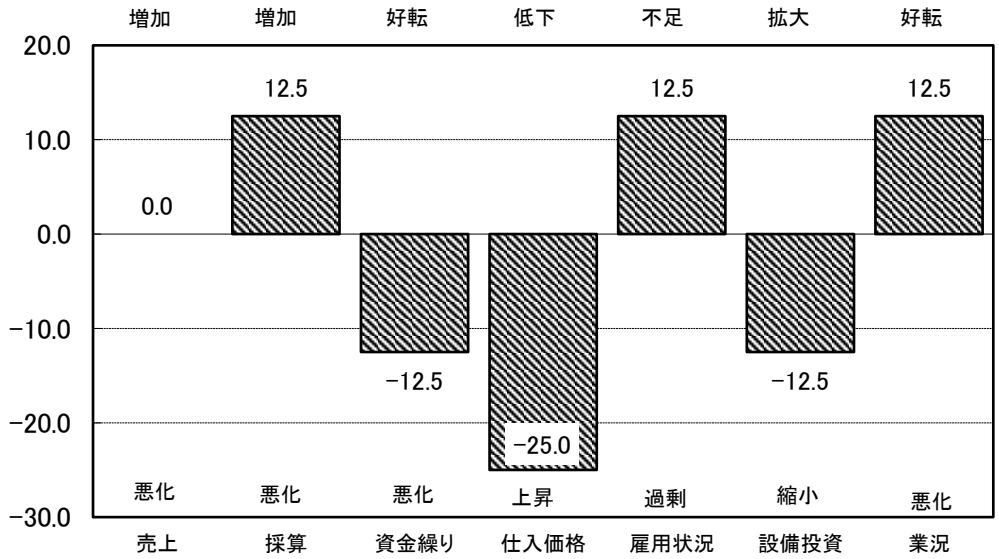


(4) 小売業

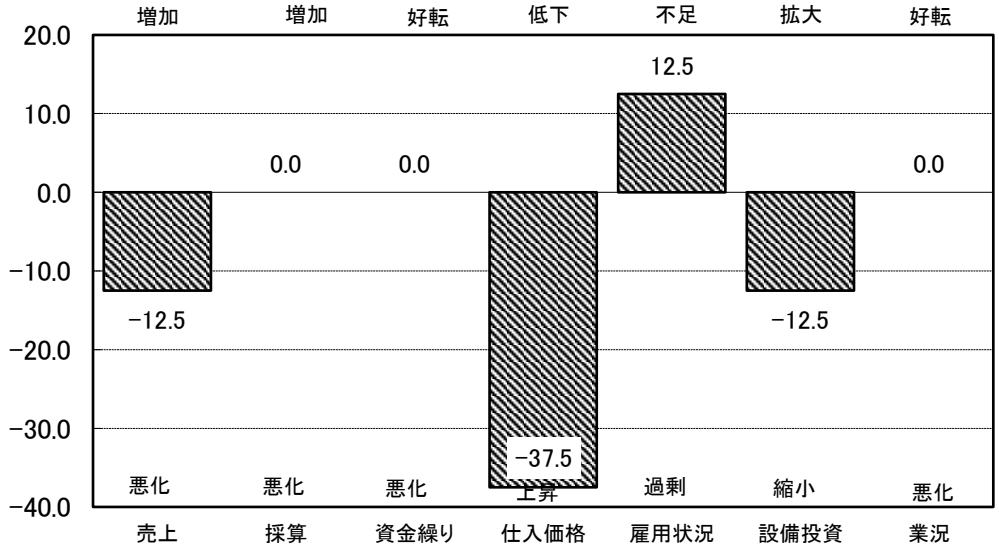
前期比(令和3年1～3月比)



前年同期比(令和2年4～6月比)

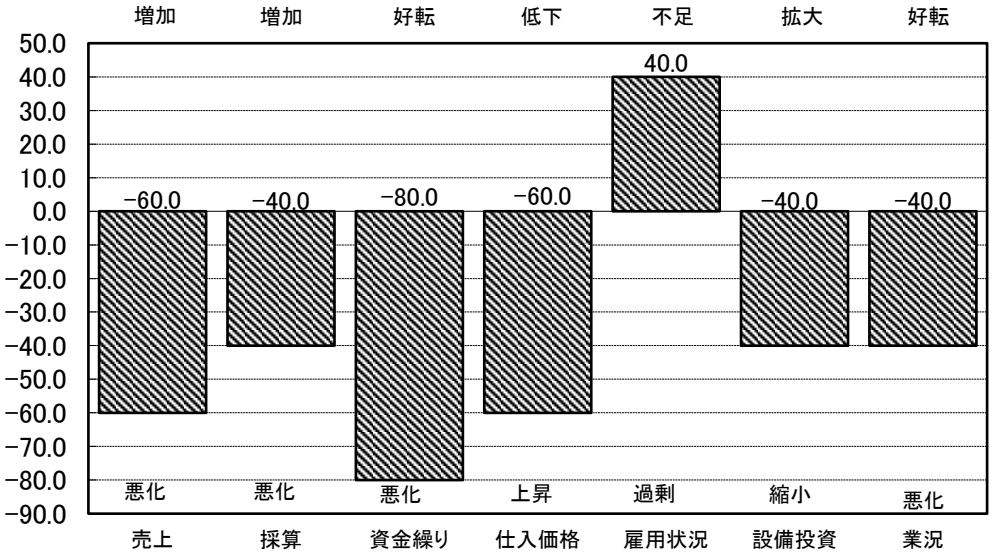


来期見通し(令和3年7～9月見通し)

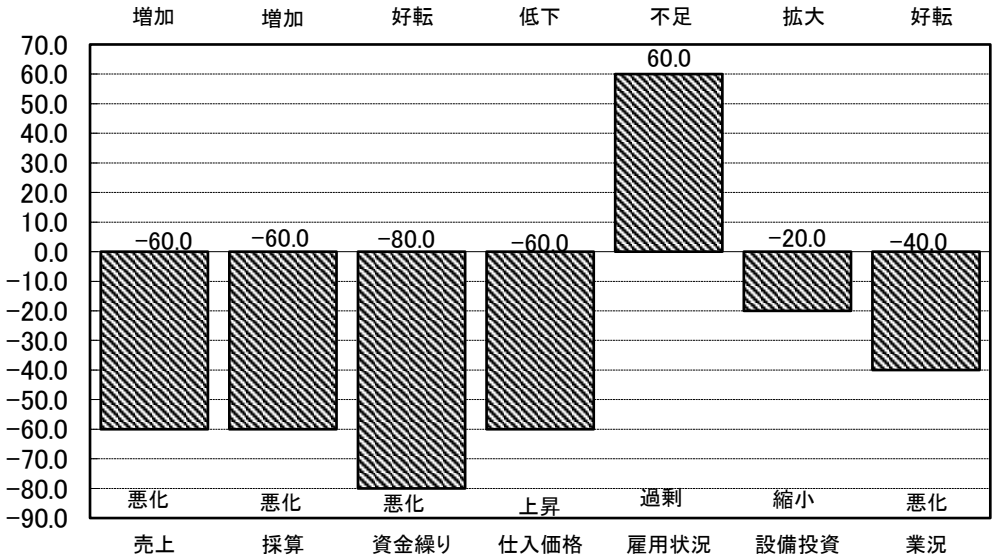


(5) サービス業（飲食関連・観光関連を含む）

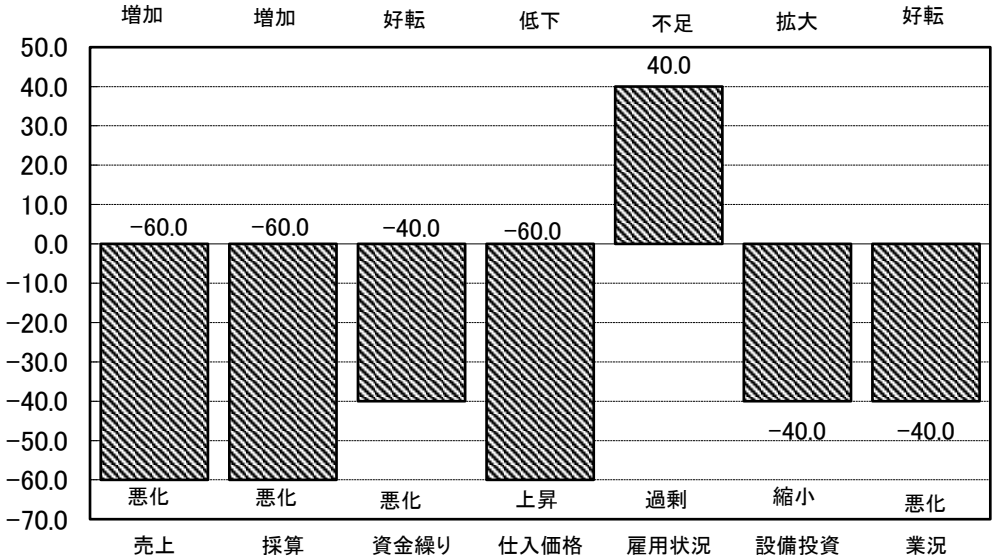
前期比(令和3年1～3月比)



前年同期比(令和2年4～6月比)

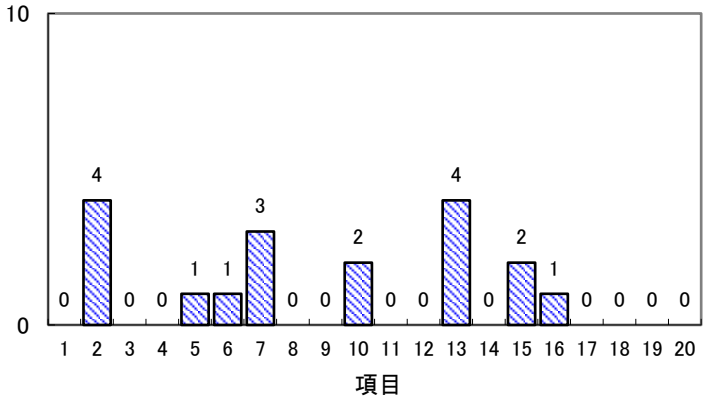


来期見通し(令和3年7～9月見通し)



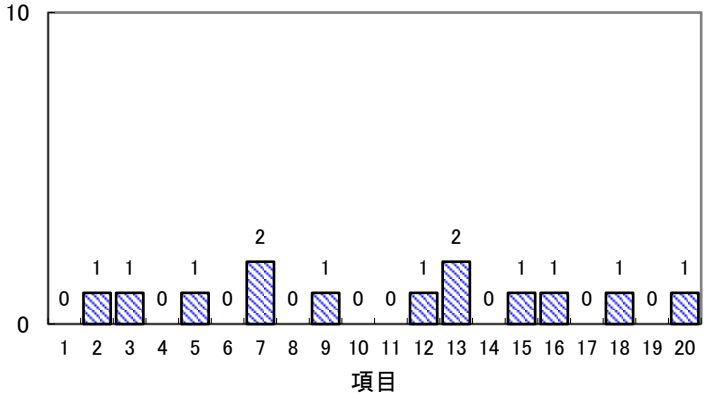
６．経営上の問題点

製造業



順位
1位 需要の停滞
2位 熟練技術者(従業者)の不足
3位 原材料(仕入単価)価格の上昇
4位 人件費の増加
5位 従業員の不足

建設業

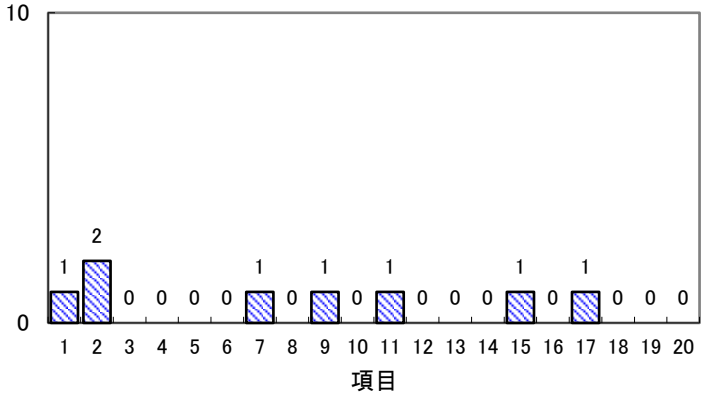


順位
1位 原材料(仕入単価)価格の上昇
2位 熟練技術者(従業者)の不足
3位 需要の停滞
4位 県内大手企業の事業展開による競争の激化
5位 生産設備の不足･老朽化

項目一覧

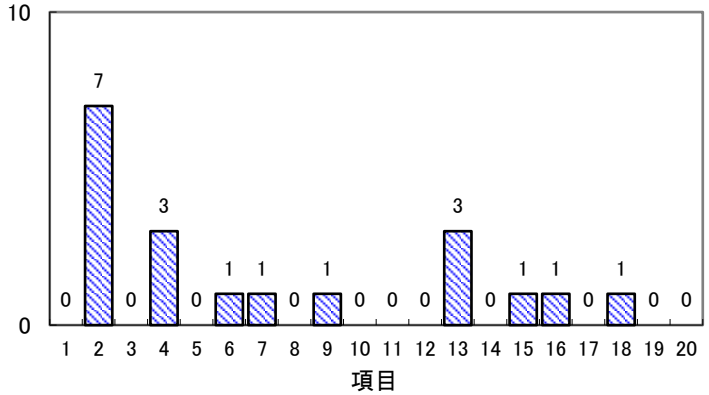
1. 県外大手企業の進出による競争の激化
2. 需要の停滞
3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化
4. 新規参入業者の増加
5. 生産設備の不足
6. 製品ニーズの変化
7. 原材料（仕入単価）価格の上昇
8. 生産設備の過剰
9. 原材料・人件費以外の経費の増加
10. 人件費の増加
11. 製品（販売）単価の低下・上昇難
12. 原材料の不足
13. 熟練技術者（従業者）の不足
14. 金利負担の増加
15. 従業員の不足
16. 事業資金の借入難
17. 商品在庫の過剰
18. 取引条件の悪化
19. 円高による海外製品との競争激化
20. 代金回収の悪化

卸売業



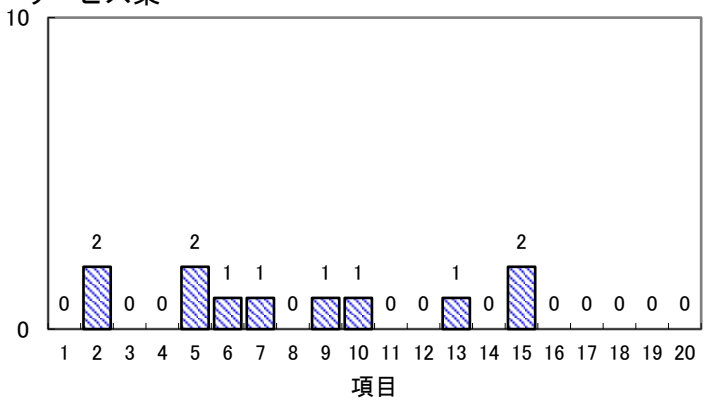
順位
1位 需要の停滞
2位 県外大手企業の進出による競争の激化
3位 原材料(仕入単価)価格の上昇
4位 原材料・人件費以外の経費の増加
5位 製品(販売)単価の低下・上昇難

小売業



順位
1位 需要の停滞
2位 新規参入業者の増加
3位 熟練技術者(従業者)の不足
4位 製品ニーズの変化
5位 原材料(仕入単価)価格の上昇

サービス業



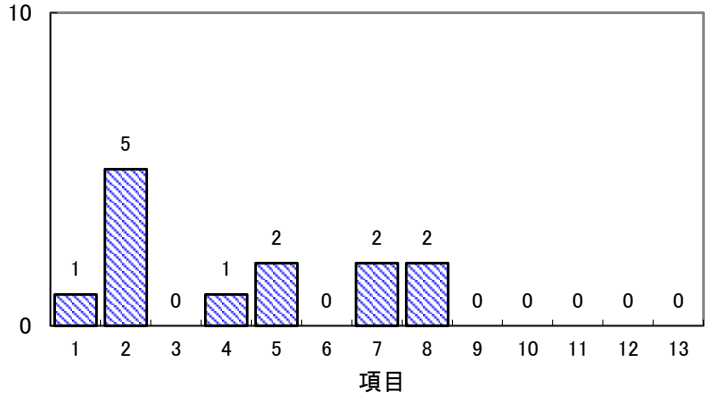
順位
1位 需要の停滞
2位 生産設備の不足・老朽化
3位 従業員の不足
4位 製品ニーズの変化
5位 原材料(仕入単価)価格の上昇

項目一覧

1. 県外大手企業の進出による競争の激化
2. 需要の停滞
3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化
4. 新規参入業者の増加
5. 生産設備の不足・老朽化
6. 製品ニーズの変化
7. 原材料（仕入単価）価格の上昇
8. 生産設備の過剰
9. 原材料・人件費以外の経費の増加
10. 人件費の増加
11. 製品（販売）単価の低下・上昇難
12. 原材料の不足
13. 熟練技術者（従業者）の不足
14. 金利負担の増加
15. 従業員の不足
16. 事業資金の借入難
17. 商品在庫の過剰
18. 取引条件の悪化
19. 円高による海外製品との競争激化
20. 代金回収の悪化

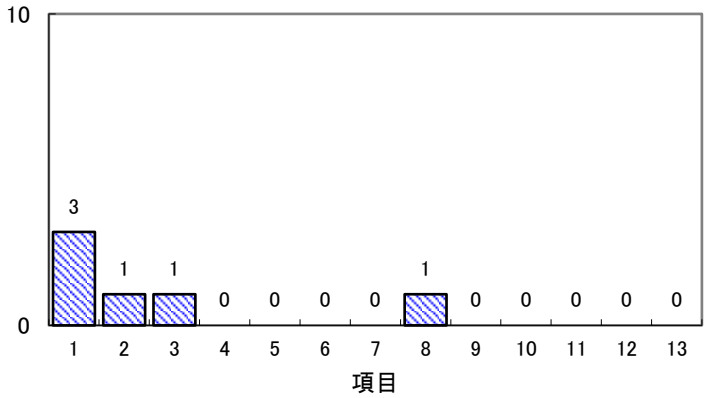
7. 今後の対応策

製造業



順位
1位 雇用調整を行いたい
2位 その他の合理化を実施したい
3位 新製品の開発を行いたい
4位 新規市場を開拓したい
5位 新規採用を見合わせたい

建設業

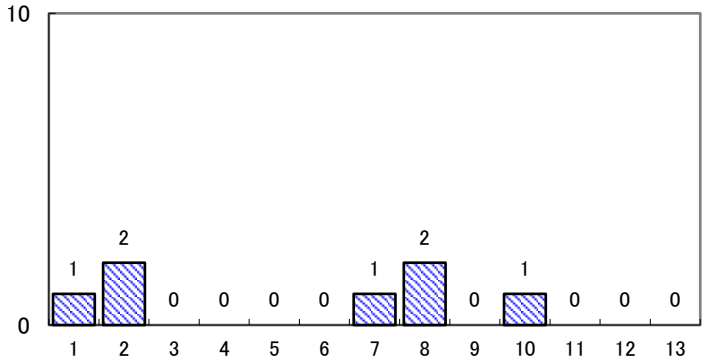


順位
1位 新規採用を見合わせたい
2位 雇用調整を行いたい
3位 人件費を削減したい
4位 新規市場を開拓したい
5位 生産調整を行ないたい

項目一覧

1. 新規採用を見合わせたい
2. 雇用調整を行いたい（１を除く）
3. 人件費を削減したい
4. 生産調整を行いたい（操業短縮など）
5. その他の合理化を実施したい（製造工程の簡素化など）
6. 設備投資を縮小したい
7. 新製品の開発を行いたい
8. 新規市場を開拓したい
9. 業種転換を行いたい
10. 経営の多角化を行いたい
11. 下請け発注を減らしたい
12. 海外へ生産拠点を移したい
13. 海外から原料・部品を調達したい

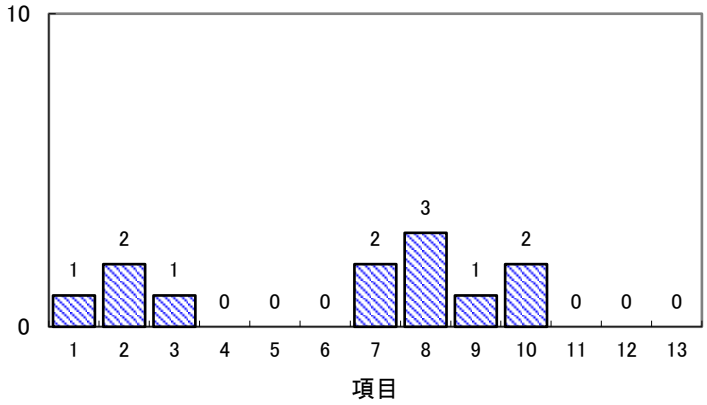
卸売業



順位
1位 雇用調整を行いたい
2位 新規市場を開拓したい
3位 新規採用を見合わせたい
4位 新製品の開発を行いたい
5位 経営の多角化を行いたい

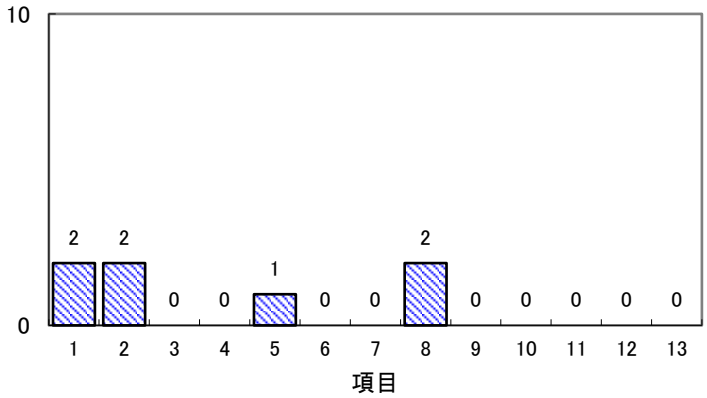
項目

小売業



順位
1位 新規市場を開拓したい
2位 雇用調整を行いたい
3位 新製品の開発を行いたい
4位 経営の多角化を行いたい
5位 新規採用を見合わせたい

サービス業



順位
1位 新規採用を見合わせたい
2位 雇用調整を行いたい
3位 新規市場を開拓したい
4位 その他の合理化を実施したい
5位 人件費を削減したい

項目一覧

1. 新規採用を見合わせたい
2. 雇用調整を行いたい（１を除く）
3. 人件費を削減したい
4. 生産調整を行いたい（操業短縮など）
5. その他の合理化を実施したい（製造工程の簡素化など）
6. 設備投資を縮小したい
7. 新製品の開発を行いたい
8. 新規市場を開拓したい
9. 業種転換を行いたい
10. 経営の多角化を行いたい
11. 下請け発注を減らしたい
12. 海外へ生産拠点を移したい
13. 海外から原料・部品を調達したい